

# 北海道の 学校図書館

発行 北海道学校図書館協会  
会長 齋藤 昇一  
事務局長 黒澤 敏行  
<http://sla.gr.jp/~hokkaido-sla/>  
印刷所 ㈱ 有 伸 商 会  
TEL (011)814-6211

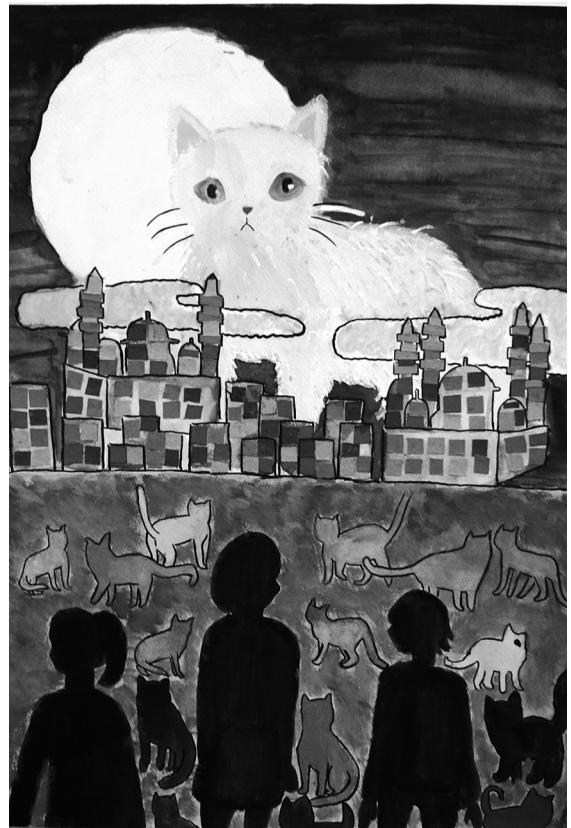
## 第28回 読書感想画中央コンクール 第4回 全道コンクール 審査終了

第28回読書感想画中央コンクール・第4回読書感想画全道コンクールの審査が、1月7日(土)、毎日新聞社北海道支社で行われました。応募作品は928点、昨年より165点増えました。小学校低学年・小学校高学年・中学校の3部門それぞれから最優秀賞、優秀賞、優良賞の作品が、高等学校を加えた4部門それぞれから奨励賞の作品が、また学校種別に学校賞が選ばれました。

### 最優秀賞



「きれいなジャックのはね」 札幌市立元町小学校2年  
『くじゃくのジャックのだいたっそう』 高原 梨愛  
(井上 よう子 作) 文研出版



「ミライにあい隊」 札幌市立屯田西小学校5年  
『イスタンブルで猫さがし』 菊地 彩世  
(新藤 悦子 作) ポプラ社



「幼い頃の思い出と今」 釧路町立遠矢中学校2年  
『車夫』 岩 淵 亜花音  
(いとう みく 作) 小峰書店

# 最優秀賞・優秀賞・優良賞 受賞者一覧

## 《最優秀賞》

※きれいなジャックのはね	札幌市立元町小学校	2年	高 原 梨 愛
※ミライにあい隊	札幌市立屯田西小学校	5年	菊 地 彩 世
※幼い頃の思い出と今	釧路町立遠矢中学校	2年	岩 淵 亜花音

## 《優秀賞》

※くろくんたちがかいたすてきな町	函館市立本通小学校	1年	高 松 圭 佑
※ぞうのエルマー	札幌市立福住小学校	2年	安 藤 真之介
※銀河鉄道の夜	苫前町立苫前小学校	5年	安 田 衣 咲
怒りの象	札幌市立もみじの森小学校	6年	福 川 朋 哉
※笑顔の理由	札幌市立藻岩中学校	2年	佐 藤 麗 奈
※この手から君が消えたなら	札幌市立琴似中学校	2年	阿部川 れ な

## 《優良賞》

※けしごむだいかつやく	札幌市立本郷小学校	1年	中 沢 芽 依
ジャックがステージへ	同 上	1年	河 口 凌太郎
あかるいあさ	函館市立桔梗小学校	1年	長 嶺 健 成
くらげたちのダンスパーティー	札幌市立鴻城小学校	2年	松 田 紗絵子
銀河鉄道の夜	苫前町立苫前小学校	5年	佐 藤 海 音
雪わたり	札幌市立もみじの森小学校	6年	遠 藤 帆 華
夢の町	函館市立石崎小学校	6年	竹 内 詩 織
猫さがしの旅	同 上	6年	佐々木 桜 子
※少年の旅路	札幌市立琴似中学校	1年	服 部 真 佳
色	斜里町立斜里中学校	3年	橋 本 幸 奈
はこぶ	小樽市立北山中学校	3年	阪 下 朝加里

## 《学校賞》

○小学校の部	札幌市立元町小学校	○中学校の部	札幌市立琴似中学校
○高等学校の部	該当校なし		

※=全国行き作品

第28回読書感想画中央コンクール・第4回全道コンクール [総評]

## 自分の思いがあふれた絵に

審査委員 (北海道造形教育連盟)

札幌市造形教育連盟 会長 **伊藤正敏**  
(札幌市立清田小学校 校長)

今年で4回目を迎えた全道コンクールには、928点の作品が全道各地より寄せられました。開始から短期間で、目標とする1000点に届こうとしています。現在、小学校の図画工作の授業で「物語の絵」に取り組む学校が少なくなっている中で、毎年規模を拡大して開催できるのは、本コンクールに多くの子どもたちが興味を持ち、保護者の皆様から厚い支持をいただいていることが分かります。また、主催する学校図書館協議会と毎日新聞社の本コンクールへの熱意と改善への努力の賜と敬意を表します。

さて、審査では、子どもたちの物語への思い入れの強さに驚かされました。読書を通して心の中に描かれた自分の思いをクレヨンや絵筆に込め、画用紙一杯に表現していました。低学年は、クレヨンでしっかりと線を描くだけでなく、思いを込めて力強く塗られていました。特に、指定図書のくじゃくの羽が一枚一枚丁寧に塗られている作品は、とても素晴らしいものです。高学年は、今回版画で描かれた作品もあり、自分の思いの伝え方がとても工夫されていました。中学校、高等学校の作品では、作者の作品への思いを自分の感動に置き換えた作品が見られました。これは、作品を通して、自己の内面の成長へと繋がります。その思いをどのように表現するか、構図や筆遣いに自分なりの表現方法がよく表されていました。

今年も素敵な絵と共に、それを描いたたくさんの子どもの思いを感じることができました。審査員を代表して、感謝申し上げます。これからも、絵を描きながら、素晴らしい出来事に会うことを切に願っています。

# 奨励賞 受賞者一覧

## 奨励賞(小低)

札幌市本郷小	1年	北谷 彪峨	同上	2年	伊藤 累葉
同上	1年	福井 莉央	同上	2年	佐藤 琴美
同上	1年	衛藤 咲月	同上	2年	太田 悠斗
同上	1年	藤本 湊	同上	2年	田中 皓
同上	1年	工藤 椿心	同上	2年	吉住 彩来
同上	1年	高田 蓮	同上	2年	高倉 大貴
同上	1年	富川 心葉	同上	2年	菅原舞衣桜
同上	1年	小形 梨佳	同上	2年	毛利 綾乃
札幌市上白石小	1年	小野 佑馬	同上	2年	小出千咲希
同上	1年	福本 未桜	同上	2年	門路 陽菜
同上	1年	深道 了元	同上	2年	村形 嗣音
同上	1年	名井 海斗	同上	2年	森 大峨
同上	1年	金澤 輝真	同上	2年	生田 茉侑
同上	1年	佐藤 董	札幌市福住小	2年	村澤 愛子
同上	1年	小崎 さらり	同上	2年	藤田 紗英
同上	1年	大森 愛莉	同上	2年	中野 玲愛
函館市本通小	1年	北館 雫	同上	2年	平井 優奈
同上	1年	早瀬 蒼甫	同上	2年	佐藤 詩音
同上	1年	渡部 宏人	同上	2年	多田 柊哉
同上	1年	小笠原杏莉	同上	2年	小野 脩音
同上	1年	藤原 百花	同上	2年	前野 敦輝
同上	1年	奥山ちひろ	同上	2年	宮本 洸佑
同上	1年	中野 優太	同上	2年	関 菜々美
同上	1年	森田 賢土	同上	2年	百瀬 有真
同上	1年	荒木 愛菜	同上	2年	淺野 広喜
同上	1年	村上 彩羽	同上	2年	辻 陽向
同上	1年	吉田 めい	同上	2年	嵐 咲衣
同上	1年	長崎 紘子	同上	2年	青山 佳乃
同上	1年	山本 季来	同上	2年	生田 涉
函館市桔梗小	1年	市ノ渡蒼天	同上	2年	小川孝太郎
同上	1年	小野 華果	同上	2年	富山 伶音
同上	1年	鹿野 大樹	同上	2年	久安 李佳
同上	1年	鎌田 新菜	同上	2年	竹本 聖悟
同上	1年	長谷川透万	同上	2年	永野 仁湖
同上	1年	西村 彩希	同上	2年	芦崎あゆむ
同上	1年	池田華乃音	同上	2年	佐々木季華
同上	1年	横滝 司	同上	2年	後藤 美結
同上	1年	吉田 琥稀	函館市本通小	2年	遠藤 稀
同上	1年	吉田 悠紀	同上	2年	佐藤 大雅
函館市青柳小	1年	安保歩悠斗	同上	2年	瀬戸 颯斗
同上	1年	城釜 空來	同上	2年	香取 勇輝
札幌市屯田西小	1年	菊地 理世	同上	2年	池田 稜月
登別市幌別東小	1年	成澤結紀乃	同上	2年	小倉 歩
札幌市元町小	2年	笠谷 莉子	同上	2年	帰山 琉太
同上	2年	依田 椎那	同上	2年	佐藤 優希
同上	2年	手嶋 桜花	同上	2年	太田 健弥
同上	2年	小阪琥太郎	同上	2年	小松 亜以
同上	2年	小田桐新大	同上	2年	五十嵐 綸
同上	2年	高橋 茉夢	同上	2年	水島 優羽
同上	2年	藤原 優月	札幌市鴻城小	2年	佐藤 璃音
同上	2年	吉川 悠翔	同上	2年	佐野 優斗
同上	2年	金谷 海来	同上	2年	澤田 怜奈
同上	2年	松本 寧々	同上	2年	為安 弓弦
同上	2年	浦崎 美悠	同上	2年	太田 千翔
同上	2年	築田 奏代	同上	2年	寺田はるか
同上	2年	西村 結衣	同上	2年	青柳 奏海
				2年	伊藤 悠雅

同上	2年	佐藤 武蔵
同上	2年	佐藤 朋花
同上	2年	松岡 佳杜
同上	2年	山崎 瑛斗
同上	2年	栗田 侑奈
同上	2年	宇都宮崇人
同上	2年	加藤 璃子
同上	2年	阿部 花音
同上	2年	鎌田 謙心
同上	2年	大井 悟史
同上	2年	赤塚 雪菜
同上	2年	上野 蒼真
同上	2年	加藤 穂乃
同上	2年	山本 葵鈴
同上	2年	近藤千柚季
函館市石崎小	2年	濱 利光
同上	2年	川嶋 悠仁
札幌市本郷小	2年	加藤 風香
同上	2年	長谷 知美
同上	2年	藤崎希乃海
同上	2年	橋本モリカ
同上	2年	岩本 悠那
同上	2年	稲垣 初菜
岩見沢市栗沢小	2年	松本 咲來
同上	2年	阿部 美桜
同上	2年	道下 琉碧

## 奨励賞(小高)

岩見沢市栗沢小	4年	小山 里緒
函館市石崎小	4年	島山 涼
札幌市上白石小	5年	田島 漣斗
同上	5年	田中 瑠夏
同上	5年	清原くるみ
同上	5年	高橋 海音
同上	5年	越後 温
同上	5年	傳法 琉偉
同上	5年	鈴木 乃愛
同上	5年	湯田明日香
苦前町立苦前小	5年	宮前 憧子
札幌市もみじの森小	6年	松浦 英男
同上	6年	佐藤 愛莉
同上	6年	秋葉 凜
同上	6年	伊藤小百合
同上	6年	水野 更紗
同上	6年	藤原 琉美
同上	6年	毛利勇武己
同上	6年	三浦こはね
旭川市愛宕東小	6年	穴吹 頼玖
札幌市藤野小	6年	伊田 紗雪

## 奨励賞(中学)

函館市港中学校	1年	柴田 玲奈
滝川市開西中学校	1年	里口 美空
札幌市琴似中学校	1年	天満 萌美
斜里町斜里中学校	1年	八幡 優希
札幌市藻岩中学校	2年	上野 美空
東川市東川中学校	3年	宮崎 夏美

## 奨励賞(高校)

札幌聖心女子学院	2年	制野 芽依
----------	----	-------



### 第49回 北海道学校図書館研修講座

## ▲▲ アクティブ・ラーニングと学校図書館～学習指導要領改訂の動向をふまえて～ ▲▲

講演：帝京大学教授 鎌田 和宏 氏

日時：2017. 1. 9 会場：かでの2・7

講師紹介（北海道学校図書館協会 会長 齋藤 昇一）

鎌田和宏先生は東京学芸大学附属小学校、筑波大学付属小学校等を歴任され、帝京大学へ移られてからは教育方法、社会科教育、情報リテラシー教育をご専門に、後進の育成に努めていらっしゃいます。特に、歴史教育の内容・方法研究、社会問題を位置づけた社会科授業の内容方法研究等、ご研究は社会科教育を中心とされています。一方、授業研究にもとづく学校図書館・情報メディアを活用した情報リテラシー教育の研究もなされ、まさに今回の冬の研修講座において、アクティブ・ラーニングと学校図書館の関わりについてを中心に示唆に富むお話をお伺いすることができるものと、ご講演をお願いすることとなりました。

研修講座の基調となる鎌田和宏先生のご講演は、これからの教育を展望し、学校図書館の在り方を考える上で、鋭く、刺激的でした。

#### ○私たちは学校図書館にどのような可能性を感じているのだろうか

鎌田先生曰く、情報リテラシーを「自らの願いの実現のために、調べ、読み取り、考え、表現する、力と技」と考えると、学校図書館は、この力と技を育てる中核であるとのこと。聞いている自分の心には、学校図書館が、新しい時代の学習にとって、まさしく、重要な他者として、子どもたちひとりひとりの友となっているイメージがわいてきました。

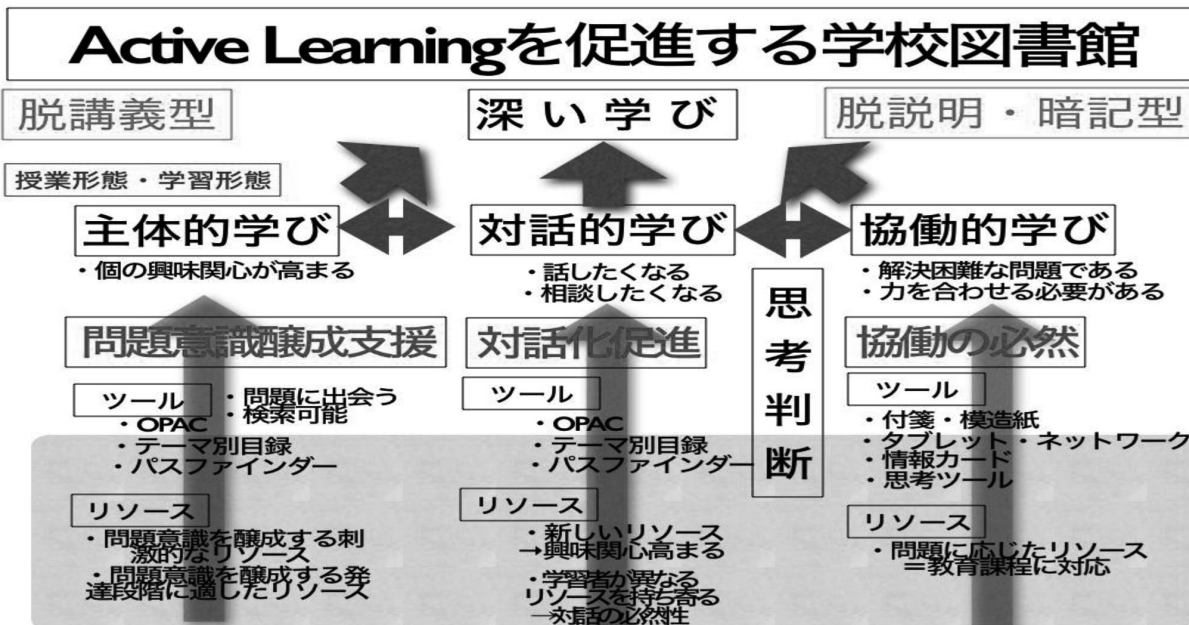


#### ○学校図書館は授業づくりにどのような機能を持っている機関なのか

このことについて次の4点を挙げられました。(1)図書館自体を学ぶ、(2)テキストを読むことを学び習熟する、(3)多様な資料の読み方を学び習熟する、(4)組織化された多様な資料によって広く・深く・調べ・考え、教師が用意した教科書や教材、教育方法を補完・充実させる機能（『入門 情報リテラシーを育てる授業づくり』56ページ）です。学校図書館を活用して学ぶ子どもたちの姿がくっきりと見えてきます。

#### ○アクティブ・ラーニングを具現化・加速させる学校図書館

学校図書館がもっている機能を表した、次の図を提案されました。たいへんわかりやすい内容で、今回が初公開とのこと。主体的学び、対話的学び、深い学びに加え、「協働的学び」を示されました。



#### ○学校図書館を活用してAL型に授業を変える二つの提案

一つは「読書活動の導入」で、先生は読書について前述の著書でも再定義されています。もう一つは「探究活動の導入」です。問題意識の醸成からはじまる、探究サイクルを経験することで、深い学びにつながっていく…。ご講演の最後に「書物を読むということは、他人が辛苦して成し遂げたことを、容易に自分に取り入れて自己改善をする最良の方法である」というソクラテスの言葉を引かれ、読書の本質的な意義を改めて認識することができました。鎌田先生、本当にありがとうございました。

〔北海道学校図書館協会 事務局 黒澤 敏行（札幌市立琴似中学校 校長）〕

## ■第49回 北海道学校図書館研修講座に参加して 特別支援教育～生きる力につながる利用指導

札幌市立平岡南小学校 司書教諭 安藤 理恵子

今回の研修講座「校種別選択講座 討議 特別支援」で読書指導と利用指導の実践報告をさせていただきました。

読書指導の実践報告では絵本『100かいだてのいえ』を使って、子どもたちが個々に描いた各階の絵をつなぎ合わせて一冊の絵本を作った実践や国語科における『おむすびころりん』の実践を発表させていただきました。ていねいに言葉の学習を行うことや劇化を通じて子どもの物語理解の深まりを伝えられるのではと考えました。

利用指導については、まず特別支援学級に通う子ども達にとっての利用指導とはどういう意味をもつか卒業生の話から話題にさせていただき、「生きる力につながる利用指導とは」という視点を下敷きに実践報告させていただきました。まず図書館環境が支援級の子どもたちにもわかりやすいようにと図書館での分類表記に絵を添え、漢字が読めなかったり意味が通じなかったりしても棚にどんな本があるかわかるようにした実践や、五十音学習を十分に行ってから図書館の本探しゲームの実践など発表させていただきました。

話し合いでは利用指導について参加者のみなさんから日頃の実践を伺い、また特別支援学級・学校が抱える悩みなども話題に挙げていただきました。子どもの実態や校種によってニーズがそれぞれ異なるため様々な方向からの話し合いとなりました。

今回はこのような機会をいただき大変勉強になりました。現在、特別支援教育の視点があらゆるところで必要とされていることを実感すると共に、資料を使う力を養うことで特別に支援を必要とする子どもたちにも豊かに生きる力がつくことを確認した良い機会となりました。参加、討議していただいた皆様、本当にありがとうございました。

### 支部だより ～苫小牧支部

苫小牧学校図書館協会（苫小牧SLA）は、現在30名で活動しています。本が好きで、学校図書館教育に熱い思いを持っている人ばかりです。

「児童生徒の確かな学力と豊かな心を育てる学校図書館のあり方」を研究主題に、年5回の定例の部会では「苫小牧子どものための選定図書」の選定や並行読書を取り入れた授業実践の交流、11月には研究授業を行っています。そのほかにも、読書感想文コンクールの審査や調べる学習コンクールの審査なども行っています。他の地域ではあまり行われていない取組として、年2回の学校図書館ボランティア連絡会の開催です。最近では学校司書の法制化にともない学校司書が数校に配置されるようになってきましたが、そのずっと以前から、市内小学校各校で学校図書館の環境整備や様々な読書活動を行って来てくれたのが苫小牧の学校図書館ボランティアです。学校図書館ボランティア連絡会では各校の学校図書館ボランティアが集まり実践交流やワークショップなどを行い「横のつながり」を持っています。1月24日に苫小牧市立中央図書館で今年度の第2回学校図書館ボランティア連絡会が行われ、中央図書館で本の修理を行っている団体「ルリユール」の方々に本の修理の仕方を教わりました。図書ボランティアの方々の普段の取組で本の修理の仕方が知りたいという要望が多く、実際に持参してもらった修理したい本を「ルリユール」の方々に直接教えてもらいながら修理することができ大変好評でした。

学校図書館に対する注目度が高まってきている最近の流れを感じます。今以上に学校図書館の環境の整備や授業での有効な活用について学校の教員だけではなく、学校司書や学校図書館ボランティアなど「子どもと本」にかかわる多くの人との連携を大切にしながら苫小牧学校図書館協会の活動を充実させていきたいと思っております。

苫小牧学校図書館協会事務局長（苫小牧市立明德小学校 教諭）鈴木 祐亮





## ■第49回 北海道学校図書館研修講座に参加して

## 学びを支える学校図書館を求めて

東川町立東川中学校 学校司書 大友 由美

学校図書館とは、「学校の教育課程の展開に寄与するとともに、児童又は生徒の健全な教養を育成することを目的として設けられる」設備です。そんなこと知っていますよと言う人はたくさんいても、それは、教育課程の展開に寄与するとは、具体的にどのようなことなのか、答えられるでしょうか。事前準備がないまま、子どもを図書館に連れてきて、館内をうろうろさせることを「調べ学習」だと考えている先生は、まだいらっしやるのではないのでしょうか。学校図書館の実態は、地域や学校によって、ずいぶんと差があるようです。

この研修講座では、学校図書館の具体的な取り組みを知ることができます。紙に書かれた目標を読むだけでは分かりにくいことも、直接、話を聞き、たくさんの人たちの実践を見れば、具体的な姿が見えてきます。すべての地域の人が、研修講座と9月の札幌の研究大会に、参加してくれたらいいのにとおもいます。知識を深めれば、学校図書館の地域間・学校間の格差は減るはずですよ。

私は、毎年この研修に参加しています。自分の技術を向上させたいと考えるからですが、もうひとつ目的があります。多忙な先生のために情報を集めて届けたいからです。私が集めた情報を参考にして、先生方が、より良い授業をしてくれたらうれしい。先生と子どもたちの学びを支えるのが、学校司書の仕事です。

今回は、私にとっても、すべての講座が良い学びになりました。特に、札幌聖心女子学院の図書館見学と「学校司書の仕事」の講義を通して、司書業務の土台部分の「資料を整えること」の重要性を実感しました。これからも、講義で聞いた「三角形」のバランスを考えて、学びを支える学校図書館作りを進めていきたいと思えます。

毎年、魅力的な講座を準備してくださる北海道学校図書館協会のみなさま、ありがとうございました。

## ■学校図書館研究会inオホーツク研修会 報告

子どもたちが確かな学びを目指し、人とつながる  
学校図書館～機能する学校図書館をめざして～学校図書館研究会inオホーツク研究部長 添田 佐奈枝  
(美幌町立美幌小学校)

学校図書館研究会inオホーツクは今年で4年目を迎えることになりました。この団体はオホーツク管内で活動する学校図書館関係者を対象に呼びかけ、現在では19人の会員がいます。会員も教員・学校司書・図書館司書など、様々な職種の人で構成されています。

今年度の事業としては①9月14日(水)、北見市立東相内小学校において司書教諭の上島幸子さんの学級で学校司書の榎本香苗さんと共に、国語科授業「だれがたべたのでしょうか」の公開研究会を行いました。司書教諭の上島さんによる学び方の授業に、アドバイザー的な存在として学校司書の方が本の紹介をして携わるという管内では先進的な授業ができました。



②11月26・27日(土・日)には、北見市留辺蘂の温根湯「大江本家」



で渡邊重夫先生を講師に「学びと育ちを支える学校図書館～「人」がいて子どもが輝く～」という演題でお話をしていただきました。渡邊先生のお話は管内の学校図書館をこれから活性化していくためにも大変、実になるものでした。また、この研修の目玉は1泊してナイトーを行うことです。その時に「図書館の事を話し合う」「悩みを語り合う」「おすすめの本を紹介しあう」など、ゆっくり時間を気にせず語り合えます。今年も温かい温泉につかり、ゆったりと気分もくつろぐと、いつも話せないようなことも気軽に相談できる時間が持てました。座学とはまた違った意味で本音を語り合い、今後に向けての交流ができるところが魅力的です。



学校図書館研究会inオホーツクでは、①各種研究会 ②網走研修センター講座 ③網走学力向上フォーラムなどに参加し、たくさんの人に参加を呼びかけ知ってもらおうことも積極的に行っています。次年度はぜひオホーツク管内の研修にお越しください！お待ちしております。

第42回 平成28年度 青少年読書感想文全道コンクール

# 北海道指定図書

北海道の先生がおすすめする本

## 小学校低学年の部



### カボチャのなかにたねいくつ?

マーガレット・マクナ马拉/作  
G.ブライアン・カラス/絵 真木文絵/訳  
フレーベル館 定価1,300円+税  
教室に置かれた大中小のカボチャ。たねがいくつあるか調べてみることに。予想と観察に基づく実践授業が始まります!

### ドングリ・ドングラ



コマヤスカン/作  
くもん出版  
定価1,200円+税  
海の向こうの火の届めざし、ドングリたちは旅に出た。冬を越え、海を渡り、進む彼らの目的は…。勇気と希望の物語。



### みずたまのたび

アンヌ・クロザ/作 こだましおり/訳  
西村書店 定価1,300円+税  
さまざまなかたちに姿をかえ、いろいろな生き物に出会いながら地球をめぐる「みずたま」の冒険!楽しいイラストの科学絵本。



### ちっちゃなサリーはみていたよ

—ひとりでも ゆうきを だせたら—  
ジャスティン・ロバーツ/文 クリスチャン・ロビンソン/絵  
中井はるの/訳 岩崎書店 定価1,400円+税  
一番小さいサリー。友達がいじめられ心を痛めますが、周りは無関心。本当にそれでいいの? サリーは立ち上がります。

## 小学校中学年の部

### ノックノック

~みらいをひらくドア~



ダニエル・ピーティー/文  
ブライアン・コリアー/絵  
さくまゆみこ/訳  
光村教育図書  
定価1,400円+税

大好きなパパがいなくなった。ぼくにはまだ教えてもらってないことがたくさんある。やがてパパから手紙がとどきー。

### ぞうのなみだ ひとのなみだ



藤原幸一/著  
アリス館  
定価1,400円+税

ぞうのボロンはお母さんといつもいっしょ。森のおくの田んぼで、稲を食べたお母さんは人間にうたれ…。親子の愛を描く。

### お昼の放送の時間です

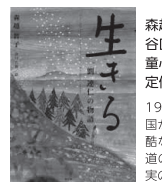


乗松葉子/作  
宮尾和孝/絵  
ポプラ社  
定価1,200円+税

放送委員になれたのに、ペアの子のせいで意気消沈のかえで。交わらないかと思われた女子と男子のまぶしすぎる交差!

## 小学校高学年の部

### 生きる 劉連仁の物語



森越智子/作  
谷口広樹/絵  
重心社  
定価1,600円+税

1944年9月、日本軍により中国から連れ去られた劉連仁。過酷な炭鉱労働から逃亡し北海道の山中で一人生き抜いた真実の物語。

### 大津波のあとの生きものたち



永幡嘉之/写真・文  
少年写真新聞社  
定価1,400円+税

大津波に流された生きものたちはどのように復活し、なぜ消えたのか?被災した海岸の生物を追い続けた写真絵本。

### イスタンブルで猫さがし



新藤悦子/作  
丹地陽子/絵  
ポプラ社  
定価1,300円+税

トルコの美しいワン猫に会いたいという口実で、教室から逃げるようにして、父の赴任先のイスタンブルにやってきた愛は…?

## 中学生の部

### コービーの海



ベン・マイケルセン/作  
代田亜香子/訳  
鈴木出版  
定価1,600円+税

座礁したクジラの親子を助けた義足の少女コービー。事故で片足を失い、とまってしまったと思っていた人生が、また動きはじめる。

### 赤いペン



澤井美穂/作  
中島梨絵/絵  
フレーベル館  
定価1,400円+税

人から人へと走り歩く「赤いペン」の脚を追う、中学生の夏野。ペンが通り過ぎた5つのお話と人間模様を描く。

感想文は夏休み明けに、学校に出してください。詳しくは、「応募のきまり」をご覧ください。

●ホームページ

北海道学校図書館協会 検索

# 北海道の本を読みましょ!

第62回 青少年読書感想文全道コンクール  
第42回 北海道指定図書読書感想文コンクール

■主催/北海道学校図書館協会・毎日新聞社北海道支社 ■後援/北海道・北海道議会・北海道教育委員会・公益財団法人北海道青少年育成協会 ■選定協力/北海道読書推進運動協議会

# 学校図書館情報

## ◆平成29年度北海道学校図書館協会 定期総会の開催

- ・日時 平成29年 5月13日(土) 14:00～
- ・場所 北海道立道民活動センター (かでの2・7) 1060会議室

札幌市中央区北2条西7丁目

各支部の総会参加について、ご協力をよろしくお願ひいたします。

## ◆全国学校図書館協議会各県事務局長会議開催

平成29年 2月2日(木) 東京の学校図書館センター(公益社団法人全国学校図書館協議会事務局)にて開催されました。北海道から齋藤会長、黒澤事務局長、附田理事長が参加しました。

2017年度活動方針、事業計画、財政再建計画についての報告がなされました。更にはSLBAの参加促進について、各県の特段の協力をお願いしたい旨の説明や、事務局長マニュアルの発行、機関誌の普及と、個人会員の加入促進、SLAのロゴ活用についてのお願いがありました。午後からは、各県SLAと全国SLAの連携について、アンケートの結果をもとに、連携強化に向けた方策が示されました。翌3日(金)午前の国会議員への要望訪問では、「第五次の『学校図書館図書整備等5か年計画』の予算化」「学校司書の配置促進、専任化の実現」「司書教諭の専任化・担当時間の確保、教育委員会による発令」の三点を中心に、衆参両議員会館へ足を運び、地元である北海道選出議員にお願いをしてまいりました。



## ◆第59回北海道図書館大会のお知らせ

- ・日時 平成29年 9月7日(木) 8日(金)
- ・会場 札幌学院大学 他
- ・参加者 公共図書館・公民館・大学図書館・学校図書館・専門図書館・市町村教育委員会等関係機関の職員・図書館協議会委員・図書館に興味のある方等

北海道学校図書館協会も構成団体の一つである、北海道図書館連絡会議が主催の大会です。北海道の図書館人が一堂に会する、年に一度の大会です。学校図書館関係者の多くのご参加を期待しております。

## 事務局

事務局長 黒澤敏行(札幌市立琴似中学校校長)  
TEL 011-611-1351  
FAX 011-615-9617  
事務局校 札幌市立平和通小学校  
事務局次長 野村邦重  
〒003-0027 札幌市白石区本通15丁目北3-1  
TEL 011-863-0235 FAX 011-863-0265

ホームページアドレス

<http://sla.gr.jp/~hokkaido-sla/>

# Amenity B-Coat

本の破損や汚れを防ぎながら、抗菌効果を発揮するブックカバー「アメンティBコート」ポリプロピレンフィルムのため、燃焼時にも塩素ガスなど有害物質が発生せず、安心です。ご指定の上ご愛用下さい。

## キハラ株式会社

〒062-0035 札幌市豊平区西岡5条3丁目8-15  
TEL (011) 857-3331  
FAX (011) 857-5211

## ◆新刊紹介 『わたしたちの「撮る教室」』(学事出版)

小寺卓矢・石川晋・石川学級41名の生徒たち 共著  
A4変型判 32ページ 定価(本体1,800円+税)  
ISBN978-4-7619-2288-7

本書は、北海道士幌中学校の三年学級が1年間かけて取り組んだ「写真集づくり活動」の様子がまとめられたものです。巻末には、この取組の仕掛人である学級担任・石川晋さんへのインタビューも掲載されています。小寺さんは「この本の主役である41人の瑞々しい“15歳たち”が体現した活動のエッセンスは、『みんなの中で、どうわたしを生きるか』『わたしというのちをどう輝かせるか』という、私自身が『森の写真』を通して表現しようとしてきた主題と見事に重なり合うものでした。」と語っています。ぜひ手に取ってお読みください。



## ◆第42回北海道学校図書館研究大会 札幌大会のお知らせ

- ・日時 平成29年 9月1日(金) 2日(土)
- ・会場
- 【1日】◇公開保育・公開授業・分科会Ⅰ
  - ① 幼稚園 札幌市えほん図書館
  - ② 小学校 札幌市えほん図書館
  - ③ 小学校 札幌市立あやめ野小学校
  - ④ 中学校 札幌市立啓明中学校
  - ⑤ 中学校 市立札幌開成中等教育学校
  - ⑥ 高等学校 市立札幌開成中等教育学校
  - ⑦ 特別支援教育 札幌市立あやめ野小学校
- ◇開会式・全体会・分科会Ⅱ  
札幌市立啓明中学校
- ◇交流会 ホテルライフォート札幌
- 【2日】◇セッション・記念講演・閉会式  
札幌市立啓明中学校

## 編集後記

日脚が伸びて、春はすぐ近くまで来ておりますが、皆様元気にお過ごしでしょうか。読書感想画全道コンクールも第4回を迎え、たいへん多くの応募をいただきました。来年度もさらに充実したものとなりますよう、関係各位のご協力をよろしくお願いいたします。

(編集: 杉本 操 村山 知成 野村 邦重)  
大久保雅人 黒澤 敏行